

「測量・地理空間情報イノベーション大会2023～集い再び～」のご案内

当協会の公益事業の一環として、測量・地理空間情報に関する技術とそれを利用した新事業の展開、さらには人材育成や教育研修など、当該分野の技術革新に資する幅広い議論と情報発信の場として「測量・地理空間情報イノベーション大会2023」を開催します。

今年是对面(6月13日(火)～14日(水))とオンデマンド配信(6月21日(水)～30日(金))で開催を予定しております。対面開催は、東京会場のプログラムを、協会支部のサテライト会場にも同時配信する方式とし、一部プログラムで双方向セッションを予定しています。詳細は決定次第、当協会ホームページで発表いたします。なお、例年同様測量系CPDポイント対象となります。

- 【主催】 公益社団法人日本測量協会(日本学術会議協力学術研究団体)
- 【共催】 スペシャリストの会(空間情報総括監理技術者の会：SPの会)
ジオメトリストの会(地理空間情報専門技術者の会：GMの会)
- 【後援】 国土交通省国土地理院
- 【日時・場所】

対面開催

日時 2023年6月13日(火)～14日(水)

場所 東京大学伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホール(東京都文京区本郷7-3-1)

サテライト会場 札幌・仙台・金沢・名古屋・大阪・広島・高松・福岡・那覇

オンデマンド 配信

日時 2023年6月21日(水)～30日(金)

場所 特設サイト URL：<https://innovation2023.jsurvey.jp/>

プログラム概要

対面開催(東京+サテライト会場)とオンデマンド(録画)配信を予定しています。
なお、ポスター展示として企業・団体の紹介コーナーも設営・Webサイトで公開する予定です。

資料集について

対面開催においては当協会会員の方は無料、一般の方は1,000円(税込)で提供いたします。

また、対面開催以外での資料集の購入については、当協会会員の方は1,000円(税込)、一般の方は2,000円(税込)(送料込み)で販売いたします。なお、お支払方法は振込(手数料自己負担)となります。

公益社団法人日本測量協会



特設サイトイメージ

A. 対 面 開 催

6月13日(火)

時間帯	講演No.	セッション名	講演タイトル	講演会社	氏名	CPD ポイント	多目的 ホール	B1 ホール
10:00 ～ 10:10	—		主催者挨拶	(公社)日本測量協会	清水 英範			
10:10 ～ 12:10	講演①	大手測量会社におけるDXの取組	河川分野でのDXの取組～三次元 管内図を活用したDXの事例～ GNSS・IoTセンサ・衛星SAR の統合によるインフラ点検の 省力化・効率化の取組み 地理空間情報とDXで明日を共 創(つく)る 空のモビリティにおける朝日 航洋DXの取組について	(株)パスコ 国際航業(株) アジア航測(株) 朝日航洋(株)	深井 康暁 浅田 典親 大石 哲 大森 康至	2		
12:10 ～ 13:10	—	昼休み				—		
13:10 ～ 14:00	—	東京会場：ポスターセッション(多目的ホール) サテライト会場：オンデマンド配信「準則改正と成果検定(日本測量協会)」先行上映						
14:00 ～ 15:00	講演②	特別講演	地理空間情報に関する国際動 向	国土地理院	大木 章一			
15:10 ～ 17:10	講演③	パネルディスカッション 「三次元計測コンサルタントへ の道～レベル4飛行によるこれ からのUAV計測～」 (ジオメトリリストの会)	開会挨拶(GMセッションの趣 旨説明等) 司会 座長 パネリスト： レベル4飛行で変わる制度 パネリスト： ドローンの技術開発 パネリスト： UAV活用事例の紹介 レベル4飛行に向けて パネリスト： 空の産業革命にむけて～レベル 4測量飛行への展望と課題～ パネリスト	国際航業(株) (株)パスコ ESRIジャパン(株) Dアカデミー(株) ルーチェサーチ(株) (株)一寸房コンサル 和宏産業(株) アジア航測(株)	小川 忠利 宮坂 正樹 日當 卓也 依田 健一 二谷 卓 古田 章久 芝田 康平 森池 寛通	4	ポ ス タ ー 展 示	月 刊 「 測 量 」 展 示

6月14日(水)

時間帯	講演No.	セッション名	講演タイトル	講演会社	氏名	CPD ポイント	多目的 ホール	B1 ホール
09:30 ～ 11:30	講演④	地域会場とつなぐ ～UAV利活用状況と課題等～	司会座長 東北会場パネリスト： 地域におけるUAVの利活用 東京会場パネリスト： 長野県におけるUAV利活用の 状況と課題 関西会場パネリスト： UAV利活用状況・課題(関西地区) 九州会場パネリスト： UAV(写真・点群・レーザ)and the next world	(公社)日本測量協会 (株)タックエンジニアリ ング (株)みずず総合コンサル タント 国際航業(株) (株)ARIAKE	住田 英二 佐々木 聖 高藤 亨仁 名草 一成 池本 大輔	2	ポ ス タ ー 展 示	月 刊 「 測 量 」 展 示
11:30 ～ 12:30	—	昼休み				—		

時間帯	講演No.	セッション名	講演タイトル	講演会社	氏名	CPD ポイント	多目的 ホール	B1 ホール
12:30 ～ 14:30	講演⑤	パネルディスカッション 「働き続けるために」 (測量・地理空間情報 女性の 技術力向上委員会)	司会	アジア航測(株)	樋口 陽子	4	ポ ス タ ー 展 示	月 刊「測 量」展 示
			座長	(株)パスコ	二木 あさ子			
			パネリスト： 複数の業種を経験することで 得られるもの	朝日航洋(株)	安海 高明			
			パネリスト： 異業種からの転職を経験して 得られたもの	アジア航測(株)	小宅 香里			
			パネリスト： 人生は測り知れないコトばかり	(株)プロドローン	森内 倫子			
			パネリスト： 情熱・探求心でチャレンジす る10箇条	(株)計測リサーチコンサル タント	西村 正三			
			パネリスト	中日本航空(株)	中川 諒穂			
14:40 ～ 16:40	講演⑥	パネルディスカッション 「3Dデータの利活用と未来像」 (スペシャリストの会)	プロデューサ	サン・ジオテック(株)	廣野 貴一	4		
			パネリスト： 3Dデータの計測及びモデル化 の現状と課題	国際航業(株)	小田 三千夫			
			パネリスト： データ提供のあり方について	朝日航洋(株)	大伴 真吾			
			パネリスト： BIM/CIMを想定した3次元測量 業務の利活用の現状と課題	アジア航測(株)	渡辺 智晴			
			パネリスト： デジタルツイン実現に向けた 3D都市モデルの整備と利活用	(株)パスコ	岩崎 秀司			
			パネリスト： 空間情報の新しい日常に向けて Spatial creation	(株)快適空間FC	鵜飼 尚弘			
			ファシリテーター： 「計測」の現状・課題	朝日航洋(株)	秋山 幸秀			
16:40 ～ 16:50	—		まとめ・閉会	(公社)日本測量協会	住田 英二			

B. オンデマンド配信

公開期間：6月21日(水)～30日(金)

動画時間 (予定)	講演No.	セッション名	講演タイトル	講演会社	氏名	CPD ポイント (予定)
120分	講演⑦	測量サミット ～他分野との交流～	道路分野における測量	(株)パスコ	岡本 芳樹	2
			公共測量と施工測量について	(株)田中測量設計事務所	田中 達人	
			土地区画整理事業における測量の役割	(株)双葉	小野 均	
120分	講演⑧	新たな分野における利活用 ～市場開拓と価値創造～	市場開拓と価値創造	(株)テイコク	早川 和夫	2
			海底地形でもっと楽しく！釣りドコ	アジア航測(株)	高柳 茂暢	
			歴史遺産のアーカイブ事業 ～測量・空間情報技術の文化財分野へ の活用事例～	(株)パスコ	木村 謙介	
			企業防災活動への活用	国際航業(株)	中川 淳	
			IMS3(画像系MMS)を用いた景観調査	(株)テイコク	中村 正司	
各社 20分程度	講演⑨	バンダーフォーラム	最新の純国産ドローン計測のご案内	エアロセンス(株)	高濱 洋治	2
			販売実績国内トップクラス 「TerraLidarシリーズ」のご紹介	TerraDrone(株)	岡田 拓也	
			過酷環境での測量・点検業務を楽にする 「目視外点検見える化ソリューション」	(株)コア	黒川 涼	
			RIEGL LiDARシステム最新情報	リーグルジャパン(株)	佐々木 公一	
60分	講演⑩	準則改正と成果検定 (日本測量協会)	作業規程の準則改正と品質管理 —準則改正のポイント—	(公社)日本測量協会	栗田 実空	1
			三次元点群測量の検定の実際 —測量成果品作成のポイント—	(公社)日本測量協会	佐伯 栞	

動画時間 (予定)	講演No.	セッション名	講演タイトル	講演会社	氏名	CPD ポイント (予定)
120分	講演①	大手測量会社におけるDXの取組	対面開催講演の録画配信			2
60分	講演②	地理空間情報に関する国際動向	対面開催講演の録画配信			1
120分	講演③	パネルディスカッション 「三次元計測コンサルタントへの道 ～レベル4飛行によるこれからのUAV 計測～」(ジオメトリストの会)	対面開催講演の録画配信			2
120分	講演④	地域会場とつなぐ ～UAV活用状況と課題等～	対面開催講演の録画配信			2
120分	講演⑤	パネルディスカッション 「働き続けるために」 (測量・地理空間情報 女性の技術力向上委員会)	対面開催講演の録画配信			2
120分	講演⑥	パネルディスカッション 「3Dデータの利活用と未来像」 (スペシャリストの会)	対面開催講演の録画配信			2

受講証明書発行について

	受講証明書の取得方法
A. 対面開催	来場申込後にメールにてお送りする受講票に、対面会場にて来場受付印が押印された受講票が受講証明書となります。
B. オンデマンド配信	特設サイト内でダウンロードした申請書(エクセルファイル)に「動画内にテロップで表示される問題に対する回答+100字以上の技術者としての意見・感想」を入力したものを運営事務局へ提出と、アンケートの回答を行っていただきます。 内容に不備がなければ受講証明書をPDFで発行します。 受講証明書発行申請受付期間：2023年6月21日(水)～6月30日(金)23:59

受講証明書申請時の注意点

- ①測量系CPDポイント学習プログラムです。取得できる測量系CPDポイントは、いかに数多くの講演を視聴されても対面・オンデマンド配信分を合わせても最大12ポイントです。
- ②同じプログラムを複数回視聴して申請において重複したプログラムの申請があった場合は、重複は認めず1視聴のみとカウントします。
- ③対面開催参加分の申請には、来場受付印が押印された受講票が受講証明書の代わりとなります。
- ④オンデマンド配信分の申請には視聴したことを確認するため、特設サイトからダウンロードできる申請書(エクセル)の提出が必要です。
申請書には
 - ・視聴した各講演動画ごとに設定されている問題に対する回答
 - ・100文字以上の『技術者としての意見・感想』の入力
 - ・アンケートの回答
 が必要となります。
 なお、誤った回答や『技術者としての意見・感想』が指定文字数に満たない場合は受講証明書は発行できません。
 入力した申請書(エクセル)は特設サイト内「受講証明書申請フォーム」にアップロードいただきます。
 詳しくは特設サイト内でご案内いたします。
- ⑤オンデマンド配信分の受講証明書発行申請は6月30日(金)までとし、それ以降の申請は受け付けられません。

その他

- ・プログラム・受講証明書申請方法については今後、変更する場合があります。
- ・オンデマンド配信分の視聴はご自身のパソコンやタブレットなどから接続していただきます。
- ・CPD協議会への学習履歴(ポイント)登録は、ご自身でご登録をお願い致します。